

みやのわ 情報局

9月

リレー・フォー・ライフとちぎに「チームなでしこ」として参加しました

9月15日～16日に壬生町総合公園陸上競技場で開催された、「リレー・フォー・ライフとちぎ」に今年も「チームなでしこ」として参加しました。リレー・フォー・ライフは、がん征圧を目指し、がん患者や家族、支援者らが夜通し交代で歩き、勇気と希望を分かち合うチャリティーイベントです。当日は台風接近に伴い、あいにくの空模様の中、患者さん・ご家族、職員、職員家族約30名で、フラッグを繋ぎ歩きました。

参加した益子郁子退院支援課長代理は、「毎年多くの仲間と参加することで、がん征圧に向けた熱い思いを高め、『がんと向き合える社会づくり』の一翼を担えればと思います。」と今後の抱負を語りました。



チームなでしこ

11月

ブラック・ジャックセミナーが開催されました

11月4日、当院では4回目となる『ブラック・ジャックセミナー』を開催し、約40名の中学生が参加しました。

参加者は医師の指導のもと、超音波メスを使用して鶏肉の切開を行った他、人工皮膚の縫合など、手術手技を中心に6か所のブースで外科医療の体験をしました。

参加者からは「この体験を通して、医師になりたいという気持ちがさらに強くなった」「普段体験できない体験が出来て医療に更に関心が持てた」などのコメントが聞けてスタッフ一同大満足です。



挿管の様子

12月

緩和ケア病棟に MOA美術館栃木児童作品展の入賞作品を展示

当院では、患者さんが快適な空間のもとで治療に専念していただけるよう、様々なアメニティを高める取り組みを行っております。今般、その一環として、12月1日～1月31日の期間で、MOA美術館栃木児童作品展入賞作品14点を借り受け、緩和ケア病棟のデイルーム及び廊下に展示することといたしました。

児童独特の繊細なタッチで描かれた絵画は、デイルームの雰囲気にとけこむように、あたたかさを演出しています。「子どもの絵は心が癒されるね」と声をかけてくださる方もあり、毎日多くの方に喜んでいただいています。



作品展示の様子